

令和5年度 第3学年 授業改善推進プラン

台東区立忍岡小学校

1 児童・生徒の状況及び実態を踏まえた課題

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。 ・漢字を正しく読んだり、書いたりすること。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を考えること。 ・式や図を用いて、自分の考えを説明すること。

2 各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・考えとそれを支える理由や事例、全体と中心などに重点を置いて情報と情報との関係を理解する力 ・既習の漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使う力 	<ul style="list-style-type: none"> ・書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落を作ったり、段落相互の関係に注意したりして、その文章の構成を考えるようにする。 ・国語辞典を使って言葉の読みや意味などを自分で調べたり、文章の中で新出漢字を使ったりする活動を積極的に取り入れ、正しい言葉を使おうとすることが習慣として定着するようにする。 ・図書時間に学校図書館の言語に関する本を紹介し、漢字や言葉への関心を高める。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・計算の意味や計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して計算する力 ・自分の考えを図や式を用いて説明する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を具体物、図で考え、その結果を確かめたり、それを表現し伝え合ったりする活動を多く取り入れる。 ・習熟度に合わせて、学習過程を考え、児童一人一人が考え方を説明できるようにする。 ・一人1台端末を活用し、集団検討場面で多様な考え方を取り上げ、自分の考えを表現する場面を設定する。